

自然に無駄なし

新座市立東北小5年

千田 直樹 10（新座市）

岩手に帰省した時、祖父と庭の枯れ葉のそうじをしました。たくさんの種類の枯れ葉を見て、「なぜ木は、葉を落とすのか」不思議に思い調べてみました。植物が葉を落とすのは、冬眠をするのと同じような状態です。春に向けてできるだけ枝や葉を守るためだそうです。ぼくは、落ち葉は葉が死ぬことだと思っていました。そうではなく木が生きるために大切な事だと知り、おどろきました。

祖父は集めた枯れ葉で肥料を作ると言っていました。落ち葉からできる肥料は、お金もかからず、環境にもやさしいそうです。

ぼくは、「自然には無駄な物はないんだな」と思いました。この秋、岩手にまた帰省したら、枯れ葉から作った肥料でどんな花が咲いたのか見るのが楽しみです。